



誰かのためにがんばるということ

6年生が学校に来始めてから、約2週間過ぎましたが、6年生の動きには目を見張るものがあります。昨年度末の卒業式の準備や片付けの動きも素晴らしかったそうでしたが、5日の始業式準備、そして始業式での最高学年としての振る舞い、また6日午後の入学式準備、6年生の子供達は自分に与えられた仕事に責任をもって取り組むだけでなく、周りの状況を見て力を合わせ、どのようにすればよりよく仕事が終わるかを考えながら活動することができていました。さすが最高学年です。「人のためになることと通して、自分の力を伸ばす」という意識をもつことは、まだ6年生には難しいかもしれません。しかし、それらは「人のために力を尽くす」経験から培われるものです。今年度、約2週間しかたっていませんが、子供達は活躍する中で大切な力をつけています。

6年生だからこそそのお願い

※字が多いですが、しっかり読んでください。すべて大切なことです。

6年生ともなると、多くの子が思春期という多感な時期にさしかかります。家でも学校でもこれまで見せてこなかった態度や表情を見せるようになります。また、相手をより意識し始め、持ち物や外見が気になりだすのもこの頃の特徴です（※特に6年後半から顕著になります）。

しかしながら、学校の本分は自分自身を磨くことです。ものや外見にたよらず「しっかりと自立した自分」「自分を律することのできる自分」「深く考え判断することのできる自分」「実行できる自分」「より良い人間関係を構築することのできる自分」を確立していくことが、学校での子どもたちの役目です。わかりやすく言えば、しっかりした子、忍耐力のある子、思慮深い子、仲間とともに自ら伸びる子になってほしいのです。そこで重要になるのが、日々の生活リズムと規範意識、そして「自分のことは自分です」という自主・自律の心です。それらが崩れてしまいますと、実行する力は付きません。ですから、今一度初心に戻って、生活や規律、そして家庭学習を見直していきたいと考えています。そこで学校からの3つのお願いです。

その① 持ち物について

- 向東小のきまりを始業式に配布しました。今一度目を通していただき、きまりを遵守してください。
- ランドセルや筆記用具に関しましては、アクセサリ類禁止となっています。また、筆箱の中も5本程度の鉛筆、赤と青の鉛筆もしくはペン、マーカー、ごく普通の消しゴム、ものさし、コンパス、三角定規、分度器以外は持ってきません。また、必ずこれらのものをそろえておきます。※違反の場合は注意の後、改善が見られなければ保管します。
- 名札、髪を結ぶゴムの色、持ち物への記名なども徹底していきましょう。

その② 生活について

- 持ち物準備は全て自分の責任です。全て自分で準備できるよう声掛けをしてください。
- 忘れ物があった場合に、家に取りに帰ったり、電話して家の人に持ってきてもらったりするなどの行為は禁止します。困ることも学習です。 ※薬や弁当など身体・健康にかかわるものは除きます。
- 学習環境を整えましょう。中学校に向けて、家庭学習の質をこの1年でしっかり鍛えます。どこに



何があるかは自分で把握できるようにしましょう。つまり整理整頓です。

※忘れ物が多い子のほとんどが、お家での整理整頓ができていません。

○朝は自分の意志で起きましょう。自立のためのとても大事な訓練です。また、歩いて来れるのに車で送ってもらいません。遠くても自分の足で歩いてきましょう。※天候や健康状態、危険な状況がある場合は別です。

その③ 家庭学習について

○1時間以上が目安です。できれば90分以上をめざします。ですが、学習時間が長ければよいというものではありません。1時間以上の集中した学びを目指します。

○繰り返しになりますが、6年生の勉強の一番の目的は「集中」です。だらだらした90分よりは、集中した30分のほうがよっぽどましです。丁寧でなくてよいです。分かりやすく意味のある学習を重視します。「てきはきと集中して学習する」という視点から、しっかりほめてあげてください。最も効果的な家庭学習指導です。

○6年生の家庭学習で最も大事なことは「自分からする」ことです。ほめてくださいとは言いましたが、「勉強しなさい」と促すことはしません。つまり、基本的に声をかけないでください。宿題をしてこない場合、休憩時間を使って学校で全てすることになります。5年の時と同様やらずに済ませるとことは許しません。

○テレビを見たりおやつを食べたり、休憩を入れたりしません。大事なことなので繰り返しますが1時間以上集中する力をつけましょう。学力の土台は集中力です。中学校卒業時には3～4時間集中できる力がほしいです。

○「やったけど家に忘れた」は残念ながら聞き入れません。いくら家でやっても学校で再度してもらいます。提出するまでが宿題です。自分の行動を完遂する力はここで決まります。とても大事です。

※学校には忘れた子用のノートやプリントを常備してあります。

いろいろと書きましたが、6年生は小学校の仕上げの年です。今年の伸び次第で中学校での伸びも全く違ったものになります。「しっかりした子」「自ら学び、自ら伸びる子」そして、「実行する子」なることがなによりも重要です。そのためには日々の生活で①～③を徹底する必要があります。これには各ご家庭の取り組みが欠かせません。学校とご家庭で力を合わせて学年目標である「優盾実行」を目指したいと考えます。ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。



あいさつとありがとう

自立への力を養うとともに、豊かに生きる力を育てることも大切です。最高学年となった今、改めて挨拶や「ありがとう」にこだわりたいと思います。朝起きた時の「おはよう」、人に何かをしてもらった時の「ありがとう」、誰かに出会った時の「こんにちは」、迷惑をかけてしまった時の「すみません」など、6年生の今だからこそ、それらができるかどうかが問われます。学校では、様々な場面で挨拶や「ありがとう」が言えるよう取り組んでいきたいと考えています。お家でもご協力よろしくお願い致します。

家族で過ごす時間は、今！

家庭科「わたしの生活時間」の学習で、自分の生活時間を見直す学習を行いました。そして、家族の時間を大切にするために家族と一緒に過ごす時間を増やす工夫をして、自分の生活時間の計画を立てています。子どもたちが計画して実行に移しますので、実行したら、ノートにコメントをお願いします。

先日の懇談会で配布した資料にもありますが、ぜひ子どものノート等を見て、家族での団欒での話題にしてください。